

2. 当該年度の主な事業

教育・研究条件の充実

3,332,538 千円

特色ある教育の充実をはかるために、教育・研究をより推進しました。
また、教職員の資質の向上に向けたF D・S Dのいっそうの充実も図りました。
なお、人件費比率は66.6%（経常収入比）です。

学生等福利厚生の充実

計 263,484 千円

・奨学金の充実

230,610 千円

経済的理由により修学が困難な学生及び学業ならびに課外活動等で優秀な成績を修め、
就学意欲の顕著な学生等に給付した奨学金です。

・学生助育及び福利厚生 of 充実

27,676 千円

活躍めざましい課外活動への補助、あるいは新入生のオリエンテーション、学生等の
健康管理等、在学生活の充実体制を整えた費用です。

・キャリア教育支援

5,198 千円

就職支援、資格取得を重点課題として積極的に取り組んだ費用です。

教育環境の充実

計 1,321,333 千円

施設・設備の充実は在学生活を豊かにするという基本理念のもと、今後も本学園の
歴史を未来に活かし、交流の場となるキャンパスづくりを推進するため、逐次充実を
図っています。

今年度は経常的修繕費等とは別に、附属加古川幼稚園の耐震改築工事費用、
大学5号館の食堂・トイレの改修工事費用も含んでいます。

・附属加古川幼稚園の耐震改築工事費用（園舎新築）

763,000 千円

・大学5号館の食堂・トイレの改修工事費用

196,000 千円

地域に開かれた学園づくり

22,280 千円

地域に対し、「地域に愛される睦」「質を重視する睦」を目指して、自治体・企業・地域
住民等に向け、全学的に推進している共同研究、公開講座、公開授業等を広く社会に
アピールした費用を含んでいます。

大学では、「エクステンション・カレッジ」の講座拡充と、「地域医療福祉研修センター」
と地域の医療機関等との連携による研修会を実施し、地域貢献を図っております。

国際交流の充実

11,655 千円

海外の学校との交流や海外研修制度の充実など、教育の国際化を積極的に推進した費用です。

(国際交流提携校の所在国は、兵庫大学：タイ・韓国・アメリカ他、附属須磨ノ浦高校：フランスであり、その他の交流国は、ニュージーランド、ドイツ、インドネシアです。)

志願者数の確保

152,175 千円

安定した学生等確保の対策を強化し、より教育研究の向上を目指しました。

学校案内、広告料並びに、入試説明会・オープンキャンパス・対象校訪問、入学予定者対象の「フォローアッププログラム」、や、附属須磨ノ浦高等学校の兵庫大学附属化に伴う「高大連携」などを行った費用を計上しています。